

池上秀畝 いけがみ ひろあき 日本畫家。明治七年十月十日長野縣下伊那郡高遠生  
れ。昭和十九年五月二十六日歿（二八七—一九四）。本名國二郎。前號國  
山。一八七二年上京、荒木寛畝の門に入る。處女作「一品當朝」が美術  
協會展で一等入選。のち帝展審査委員、文展委員。讀畫會所屬。

『池上秀畝印譜』(鴨田榮次郎編、大正四年六月五日玉村花子・木口  
金太郎刊)、『藝海』五十五名家(合著・齋藤和堂編著、大正九年十  
二月二十日齋藤・富永寛朗刊、精和堂發賣)刊。